

# しまねインフラ ツーリズムガイド

# in OKI

DAMS

BRIDGES

ROADS

TUNNELS

PORTS

AIRPORTS

LIGHTHOUSES

ENERGY FACILITIES

POWER STATIONS

COASTS

CANALS

WATERWORKS

NATURAL PARKS

PARKS

ARCHITECTURE

OTHERS

同じ景色も  
いつもと違う見方をすると  
新しい気づきがある。  
新しい変化が生まれる。  
さあ、出かけよう  
隠岐のインフラめぐり

ダイナミック! 非日常! 隠岐のインフラ施設+ジオを徹底ガイド!



隠岐の  
インフラ施設&  
ジオガイド  
情報を収録

知夫里大橋





unesco

Global Geopark

隠岐ユネスコ世界ジオパーク

隠岐って

地球の縮図!?

一般社団法人 隠岐ジオパーク推進機構



3

古い伝子を残す貴重な天然杉

杉? そういえば隠岐には有名な杉の木がたくさんあるよね。そうですね。八百杉、乳房杉、かぶら杉をはじめ、鷲ヶ峰のふもとの杉の天然林など、樹齢数百年を越える杉が多数あります。そしてそれらの杉の木は、全部同じ種類とは思えないほどに様々な形をしています。実は隠岐の中には色々なタイプの杉が混在しています。

その理由は最近の杉の研究によって解明されてきました。雪が積もったアジサイなんて初めて見たよ! 素敵! それにしても、どうしてこんな不思議な分布が生まれたのかな?

亜高山性のオオイワカガミやクロベなどを海岸の遊歩道で観察することができ、大陸系のダルマガクが紫色の花を咲かせ、12月まで色鮮やかなアジサイを観察することができるんですよ。



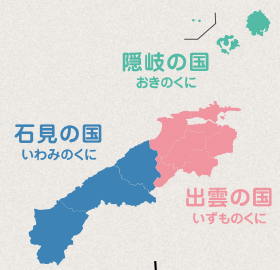
雪のかかったアジサイ

# 「隠岐の国」のインフラツーリズム

ジオとインフラの隠岐楽旅

島根県は奈良時代から、東に神話ゆかりの出雲大社がある「出雲の国」、西に世界遺産の石見銀山がある「石見の国」、北に世界ジオパークの隠岐諸島がある「隠岐の国」と3つの国から成り立っています。東西に約230kmと長く、離島も北方約40~200kmの海上にあることから、この3つの国はそれぞれ別々の歴史を歩み、三者三様の風土や文化を形成してきました。

この冊子はジオパーク(大地の公園)において、人情に厚く気迫を秘めた隠岐人が長い間、暮らしのために造ってきた「隠岐の国」の公共施設(インフラ)を取りまとめたものです。2つの地域の島前と島後で分類し、お勧めのインフラ旅をモデルルートも添え紹介しています。ぜひあなたもこの冊子を片手に、のんびりとインフラツーリズムに出かけてみませんか? きっとあなたの心に残る、ジオとインフラを巡る隠岐楽旅となることでしょう!



しまねインフラツーリズムinOKIの登場人物



隠岐のことならおまかせ! ぼくが案内します!

隠岐を巡るインフラトリップへ Let's Go~!

オキウサギくん 隠岐の固有種オキノウサギ 隠岐のことにとっても詳しい 実はプロのカメラマン

おきなちゃん インフラ好きのインスタグラマー 隠岐のことが大好き

## 基本情報

MAP: マップページ及び位置 ID: 施設別識別番号

管: 施設管理者 見: 見学 所: 施設所在地 目: ダム目的 間: 問い合わせ先 出: 最大出力 電: 電話番号 灯: 灯台灯質 竣: 竣工年 時: 受付時間 P: 駐車場 休: 定休日 型: 型式



位置情報を読み込むと Google Mapの位置を示します。

- 25 海と空の玄関
- 27 灯台と岬の遊歩道
- 29 漁港と漁村の風景
- 30 再生可能エネルギー
- 31 治水・利水・環境
- 32 おすすめインフラ
- 33 映画回想文(島後)
- 34 文学と映像
- 35 インフラ巡りコース
- 37 Photogenic Oki
- 38 索引(施設一覧)

マップ

インフラ

ップ

)

プ

介

# 1 歴史と自然の宝庫、隠岐



ねえオキウサギくん、さつき地元の人から「隠岐は地球の縮図だ」って聞いたんだけど、一体どういふこと？



隠岐は、島根半島の北40〜80kmの日本海に点在する4つの有人島と180余りの無人島によって形成されている諸島で、後鳥羽上皇、後醍醐天皇が配流となった歴史的背景と大山隠岐国立公園に指定された豊かな自然環境によって観光地として賑わってきたが、それだけではない魅力ある資源が小さな島に凝縮されています。隠岐で隠岐のことを知るのではなく、隠岐を知ることによって日本海や日本列島の形成過程を知ることができ、隠岐の不思議な植物分布を知ることによって日本列島の植物分布の変遷を知ることができます。また、隠岐産の黒曜石を通して遥か3万年前からの日本の歴史の始まりを知ることができ、更には地球規模の環境変化や地球の内部のことも隠岐で知ることができるとです。



へー、隠岐には日本や地球の歴史が詰まってるんだねえ！

# 2 大地が生み出した隠岐の不思議な植物分布



隠岐はユーラシア大陸の縁辺であった時代、湖の底の時代、深い海の底の時代を経て約600万年前の火山活動によって誕生し、約1万年前に現在のような離島となりましたが、それぞれの時代の証拠となる地質資源を道路わきで簡単に確認することができます。また、隠岐は氷期・間氷期の海水準の変化によって島根半島と陸続きになったり離島になったりを繰り返してきており、その成り立ちは隠岐の不思議な植物分布が形成された要因ともなっています。



えー隠岐って島根半島とくっついていたり離れたりしてたの!? じゃあどんな植物分布なの？



約1万年前に現在のような離島になりました。他の離島に比べて固有種の数も少なく(約30種類)生物学的にこれまであまり注目されていませんでしたが、植物を主体とした生物の分布状況が近年注目されるようになってきています。北方系のハマナスと南方系のナゴランが共存し、



ナゴラン(ラン科) ハマナス(バラ科)

# 4 氷河期時代、寒さから杉が隠岐へ逃げてきた!



この現象は、ごく最近の氷河期と関係していることが遺伝子レベルの研究から推測されています。今から約2万年前の最終氷期、海水面の低下によって隠岐は島根半島と陸続きになりました。気温の低下に伴い、寒く乾燥した本州内陸では生育できなくなった杉が日本海側の中でも特に海に突き出た隠岐へと逃避していったのです。その後、温暖化にもなると、隠岐で生き延びた杉はまだ陸続きになっていた隠岐海峡を通過して日本海側に広がっていったと考えられています。



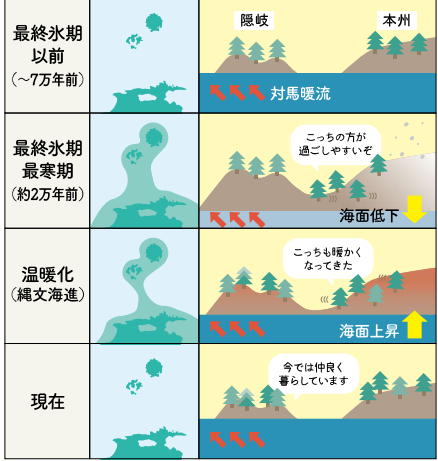
過ごしやすい場所に移動を繰り返していたら、色々な種類の杉が集まってきちゃったんだね。



そうですね。杉と同じように、他の様々な植物も隠岐に逃避して閉じ込められたために共存するようになったと考えられています。他にも、大陸的な地質や対馬暖流の影響を受けやすい位置などの要因が複雑に絡み合って不思議な環境が形成されているのです。



なるほどねえ。地球の変化の影響をダイレクトに受けて、今の隠岐が出来上がったんだ。まさに地球の縮図!



杉の移動と分布



八百杉

かぶら杉

# 3 隠岐ジオパークの Keywords



隠岐ユネスコ世界ジオパークでは、単に貴重な地質資源が見られるだけではなく、何億年も続いている「大地の成り立ち」、その大地の上に育まれた「独自の生態系」、今日まで受け継がれてきた「人の営み」を、ひとつの物語として知ることができ

ます。  
この3つのキーワードの関係性をひも解くことがジオパークの楽しさであり、隠岐ジオパークは小さな島の中に様々な要素が凝縮して詰めこまれているため、地学を学んでいない一般の方でもそれぞれの関係性を知ることができます。また、こうした物事の見方、考え方を隠岐で学ぶことによって、今まで以上に地域の魅力を知ることができ、旅が楽しくなるに違いありません。

# CONTENTS

- 01 はじめに・目次
- 03 隠岐ジオスポット
- 04 島前インフラマップ
- 05 島前3島の玄関
- 07 灯台と園地の遊歩道
- 08 漁港と漁村の風景
- 09 再生可能エネルギー
- 10 海士町の紹介
- 11 海士町インフラマップ
- 12 玄関口の賑わい
- 13 おすすめインフラ
- 14 西ノ島町の紹介
- 15 西ノ島町インフラ
- 16 治水・利水・環境  
おすすめインフラ
- 17 絶景を一望できる
- 18 知夫村の紹介
- 19 知夫村インフラ
- 20 海と橋の絶景
- 21 おすすめインフラ
- 22 故郷回想文(島前)
- 23 島後インフラ
- 24 隠岐の島町の紹介



## せきへき 赤壁



秘められた

大地の鼓動

約600万年前の噴火口の断面が見られ、地球の鼓動が感じられる場所です。水あめ状に噴出したマグマが空気に触れ酸化し赤くなった地層が形成された後に違ったマグマが貫入し、空気に触れていないため白い崖が形成されています。



知夫村 P:あり

MAP:A4

# OKI GEO SPOT 隠岐ジオ スポット

大地が創り出した  
見どころを紹介!



## あきやかいがん 明屋海岸



### 大地がもたらした神話

真っ赤にそびえ立つ崖とエメラルドグリーンの海との組み合わせが美しい景観を創り出しています。その色と周辺の地形によって神話の舞台となり、中央部の空洞がハート形に見える屏風岩は縁結びのスポットになりつつあります。

海士町 P:あり

MAP:C2



## つうてんきょう 通天橋



### 移り変わりゆく大地

浸食と背後の地すべりによって形成された西ノ島を代表する海岸景観です。噴火によって形成された地層に違うマグマが貫入し、マグマの違いによる色のコントラストがその迫力を増しています。周辺の離れ島によって風景の移り変わりを感じる場所でもあります。

西ノ島町 P:あり

MAP:A2



## ちちすぎ 乳房杉

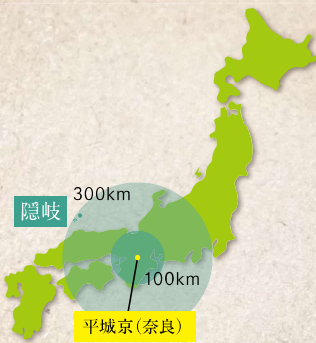


### 大地が創造した威厳

巨木信仰の場所であり、岩倉神社の御神木となっています。崖の崩落地形の上に生息していることから、根からの水分補給が十分ではなく空気中から水分を補給するために下垂根が発達し荘厳な雰囲気醸し出しています。

隠岐の島町 P:あり

MAP:F3



隠岐は後鳥羽上皇、後醍醐天皇が配流となった場所として広く知られていますが、なぜ天皇が二人も隠岐に流されたかわかりますか？実はその謎をひも解くヒントは隠岐のアワビにあります。  
平安時代以降、天皇の即位式には隠岐のアワビが供えられ、大臣クラスのポークナスは隠岐のアワビだったんですよ。また、日本全国の神社は隠岐のアワビをもらって初めてお祀りをする事ができるほど最高ブランドとして用いられてきました。その理由に隠岐の方向があります。隠岐はその当時の都であった奈良・京都から見て北西の方向に位置し、戌亥(いぬい)の方向、吉兆をもたらす方向とされていたのです。

その2

### アワビによって 解き明かされる隠岐の歴史



不思議だな〜とは思っていたけど昔からの謎だったんですね...  
モヤモヤ  
どうも島後  
西ノ島  
島前  
知夫里島  
中ノ島

その1

### 島の名前がないのはなぜ？

## 隠岐豆知識!

これであなたも  
隠岐マスター!





# 島前

## インフラマップ

DOZEN INFRASTRUCTURE MAP

# 西ノ島町

## NISHINOSHIMA CHO

(西ノ島)

- 公共トイレ
- 商店
- 食事処
- 病院
- 自動販売機
- ガソリンスタンド
- 充電スポット
- 郵便局・農協・銀行窓口&ATM
- キャンプ場・体験施設
- ダム
- 橋
- 道路、トンネル
- 港湾・漁港、空港
- 灯台
- エネルギー施設、発電所
- 海岸、運河・放水路
- 浄水場
- 自然公園・園地・遊歩道、公園
- 建築
- その他

0 1 2 3 4km



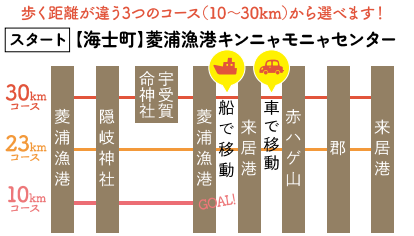
島根県に属する隠岐諸島は、島根半島の北方40~80kmの日本海に位置する4つの有人島と180余りの無人島によって形成されている群島です。島後水道を境に島前(どうぜん)と島後(どうご)の2つのエリアに分けられ、島前は西ノ島、中ノ島、知夫里(ちぶり)島の3島で、島後は隠岐諸島の主島である島後1島で構成されています。島前は、西ノ島の焼火(たくひ)山を中心とした島前カルデラを形成しており、その外輪山が3つの島々となっています。

※インフラマップへの掲載店舗等は、(一社)隠岐ジオパーク推進機構発行のパンフレット(令和4年5月現在の情報)を参考に作成しています。予めご了承ください。

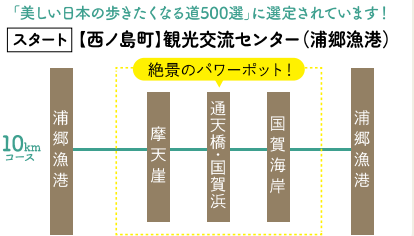
### 島前ウォーキングコースの紹介

隠岐島前3島の自然や歴史を十分に堪能できる、2日間のウォーキングコースです。最初の島をウォーキングした後、内航船で次の島に渡って、またウォーキングをする国内では珍しいコースとなっています。1日目は海士・知夫コースで、距離の違う3つのコースから体力に合わせて選ぶことができます。海士では隠岐神社・宇受賀命神社参拝などの歴史探訪、知夫では赤ハゲ山・赤壁散策などで自然を満喫。2日目は西ノ島コースで、摩天崖トレッキングなどで「美しい日本の歩きたくなる道500選」の絶景を体感できます。(P11・15・19)に詳細

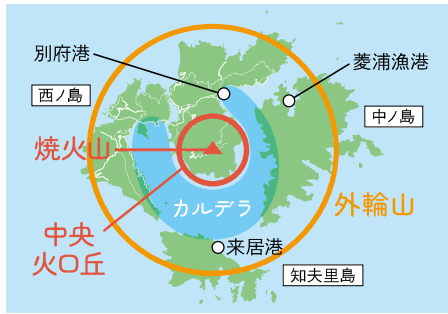
### 海士・知夫コース(18日)



### 西ノ島コース(28日)







島前3島は全体が「島前カルデラ」と呼ばれる巨大なカルデラ地形を呈しており、外輪山としての島々、カルデラとしての内海、そして中央火口丘としての焼火山(標高451.7m)からなります。この内海は非常に穏やかで、本土側からのフェリーや超高速船の寄港地である島前3島の玄関(菱浦漁港(中ノ島)・別府港(西ノ島)・来居港(知夫里島))を内航船で結び、来島者のビジネスや観光はもとより島民の通勤や通学など生活の貴重な足となっています。また焼火山は島前3島間を航行する船からよく見えることから航海者の目印となっており、中腹にある焼火神社の境内で灯される明かりが灯台の役割を果たしてきました。なお、この「島前カルデラ」の地形は約630万年〜530万年前の大規模な火山活動によって形成されたもので、海に浮かぶカルデラは世界的にも珍しく、外輪山が島でカルデラが海なのは世界で2つ、ギリシャのサントリーニ島と隠岐諸島の島前であることから、日本地質百選に選ばれています。



2つのカルデラの概要(比較)

諸島名	隠岐島前	サントリーニ(群)島
カルデラ名	島前カルデラ	サントリーニ・カルデラ
外輪山	中ノ島(海士町)、西ノ島(西ノ島町)、知夫里島(知夫村)	サントリーニ島、アスプロニシ島、ティラシア島
中央火口丘	焼火山	ネア・カメニ島、パレア・カメニ島
火山活動	停止または休止	活火山
最後の爆発的噴火	約550万年前	約3,600年前
総面積	約100km <sup>2</sup>	約90km <sup>2</sup> 弱
人口	約5,500人	約14,000人

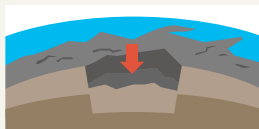
島前カルデラ形成プロセス

火山体形成



① 火山活動によってひとつの大きな火山を形成

マグマ溜まりに地面が陥没



② 地下のマグマだまりが空洞化、中央が陥没すると同時に中心部で新たに火山が噴火

中央火砕丘が形成



カルデラの海が形成



③ 噴火後の地殻変動で火山が半分海に沈み、侵食

このように外輪山の島々が防波や防風の役目を果たし、静穏な内海で繋がった3つの島は、それぞれの島にある3つの港を中心に多くの来島者を迎え入れています。



別府港・別府港ターミナル

別府港は西ノ島町の中央部に位置し、明治初期から旅客船の寄港地として利用されています。現在はフェリー、超高速船、内航船等の寄港地として利用されている他、建設資材、生活物資等の基地としても利用され、島前地域の人流や物流の拠点となっています。また、平成28年9月には「みなとオアシス おき・にしのしま」に認定され、「海神社例大祭」や「帝祭」などの各種イベントにより賑わいをみせています。



管:隠岐支庁県土整備局  
P:あり

MAP:B2 ID:P-2

菱浦漁港・承久海道キンニャモニャセンター (フェリーターミナル)



豆知識

正式名称は「菱浦漁港」。法律上の港の分類は2つあります。

漁港漁場整備法  
により指定  
(農林水産省水産庁所管)

漁港

港湾法により指定  
(国土交通省所管)

港湾

島根県内には県管理のほか市町村管理を含め83の漁港と90の港湾があります。

管:海士町環境整備課 所:海士町福井

P12に詳細



MAP:B2 ID:P-1





くりいこう くりいこう  
**来居港・来居港ターミナル**

来居港は昭和43年に県管理の地方港湾に指定され、防波堤やフェリー岸壁の整備が進められてきました。平成11年にはループ橋の知夫里大橋、平成29年には新ターミナル、平成30年にはフェリー乗降施設（ギャングウェイ）が完成し、知夫村の玄関港として離島の生活や観光を支えるとともに情報発信や地域振興の場として利用されています。建物内1階に知夫里島観光協会、2階には隠岐ジオパークの展示ブースがあります。また、平成30年4月には「みなとオアシス 知夫里島」に認定され、「野だいこん祭り」などの各種イベントにより賑わいをみせています。

管：隠岐支庁県土整備局 所：知夫村来居  
問：知夫里島観光協会08514-8-2272  
P：50台 型：木造2階建

MAP:B4 ID:P-4



山並み、波のゆらぎ、「赤ハゲ山」の緩やかな起伏をイメージした外観で、色調は淡いページュ色とし、周辺の建物や岸壁と調和しています。



べつぶ こうだい  
**別府港第2ターミナル**

別府港ターミナルと連結しており島の玄関口です。建物内1階には西ノ島町観光協会があり、島の観光案内の拠点となっており、2階には隠岐ユネスコ世界ジオパークや中国電力ハイブリット施設の展示ブースがあります。島前内航船の待合所も隣接しており、海士町や知夫村にアクセスできます。

管：西ノ島町観光定住課、西ノ島町観光協会  
所：西ノ島町美田 問：別府港第2ターミナル  
電：役場観光定住課08514-6-1257  
観光協会08514-7-8888  
竣：平成25年 P：あり（50台以上）  
型：鉄筋コンクリート一部木造2階、延床面積770.36㎡  
見：可 休：なし



MAP:B2 ID:P-3



どうぜん ない こう せん  
**島前内航船**

隠岐島前地域の3島を結ぶ内航船として、「いそかぜ」および「フェリーどうぜん」を運航しています。

管：隠岐観光株式会社  
ID:O-1



くろき ひ こうじょうあと  
**黒木飛行場跡**

昭和10年6月に別府～松江間に水上飛行機が就航（試験飛行）し、同年10月1日から松江～別府間の航空路が開設（日本海航空株式会社）されました。料金は片道6円、隠岐汽船三等の4倍で、年間250回のフライトが計画されていましたが、日中戦争の勃発により昭和12年8月に廃止となりました。その後、昭和36年8月に日東航空株式会社により復活しましたが、会社の再編により休航となり、島民の大きな夢の出来事は終わりを迎えました。なお当時の飛行場（砂浜）は埋立られ、現在は内航フェリーの発着場として利用されています。

所：西ノ島町別府 MAP:B2 ID:P-5



**フェリーどうぜん（平成15年就航）**

旅客定員：100名 総トン数：199トン  
収容台数：8tトラック1台、乗用車6台  
速力：13ノット



**いそかぜ（平成25年就航）**

旅客定員：70名 総トン数：19トン  
速力：22ノット



所：西ノ島町美田

MAP:B3



**伝説**

たくひじんじゃ  
**焼火神社**

後鳥羽上皇が隠岐に流される途中夜になり海が荒れ、上皇が歌を詠まれたところ、焼火権現が神火を放って船を助けたという言い伝えがあります。また、知夫里島と西ノ島の間の海上から浮かびあがった3つの火の玉が菩薩の形をした岩に入り、そこに社殿を設け崇めるようになったのが焼火神社の起源とされています。





【島前】  
DOZEN

西ノ島町・海士町・知夫村

遊歩道と園地の  
灯台と園地の



大正、昭和の時代になると、我が国は世界でも指折りの海運、水産国となり、こゝ隠岐でも西洋式の灯台が次々と建てられ、現在も行き交う船舶の航行を見守っています。

また、外輪山としての島前3島には「大山隠岐国立公園」「隠岐ユネスコ世界ジオパーク」を代表する景勝地「国賀海岸」「摩天崖」「明屋海岸」「赤壁」などが多く、近年、老朽化した公衆トイレ、駐車場、遊歩道、休憩所、標識等の改修に併せて、トイレの洋式化、バリアフリー化などにより、ジオサイトへのアクセスや利用がしやすくなっています。



あか なた はな とう だい  
**赤灘鼻灯台**

昭和33年9月6日に初点灯。西ノ島の最南端に位置し、西ノ島及び知夫里島の間を行き交う船舶の航行を見守っている沿岸灯台です。知夫里島ウガイガ崎から遠望できます。

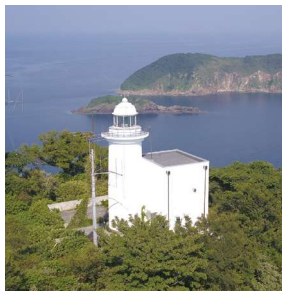
所:西ノ島町浦郷 P:なし 型:高さ6.21m  
灯:単閃白光 毎4秒に1閃光

MAP:A4 ID:L-1



ち ぶ り じ ま とう だい  
**知夫里島灯台**

昭和28年7月5日に初点灯。隠岐諸島の最南端に位置している沿岸灯台です。近くには併設されている広場があり、放牧されている牛と会うことができます。



所:知夫村薄毛 P:あり  
型:高さ12m  
灯:単閃白赤互光  
毎20秒に白1閃光、赤1閃光

MAP:B5 ID:L-2



灯台付近の地面にハートマークが描かれた方位盤があり恋愛祈願スポットとしても知られています



き ろ が さ き とう だい  
**木路ヶ埼灯台**

昭和49年3月28日に初点灯。島前の玄関口として行きかう船舶の航行を見守っている沿岸灯台です。季節によっては、西ノ島と知夫里島との間に沈む夕陽をみることが出来る絶景スポットです。また、夕陽だけでなく朝陽が海から昇る様子も見ることができます。島前の内海も一望できます。

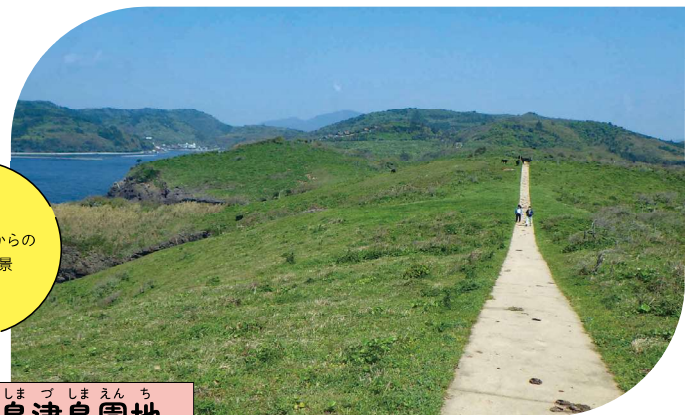
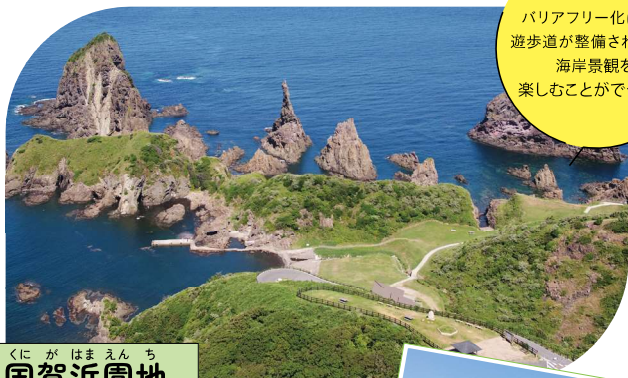
所:海士町崎 P:あり 型:高さ11.63m  
灯:単閃白光 毎5秒に1閃光

MAP:B4 ID:L-3



バリアフリー化により遊歩道が整備されており海岸景観を楽しむことができます

終点の車庫からの夕日は絶景



く に が は ま え ん ち  
**国賀浜園地**

国賀海岸は、約7kmにわたり粗面岩や玄武岩の海食崖や海食洞が続き、日本海の激しい海食作用を受けて、海食景観を呈しています。国賀浜園地からは、通天橋や摩天崖を眺めるとともに、海岸一帯を探勝することができます。



所:西ノ島町浦郷 P:あり(7台)  
型:遊歩道330m、幅3.5m ※上記のほか、大型車の区画 3台

MAP:A2 ID:N-1



し ま づ し ま え ん ち  
**島津島園地**

島津島は知夫里島の東に位置する細長い無人島で、古くから放牧地として利用されてきました。橋が出来るまでは牛たちが海を泳いで島に渡っていました。島内には海水浴場があり、島の先端までは遊歩道が整備されています。

所:知夫村薄毛 P:あり(1台)  
型:遊歩道1,825m

MAP:B5 ID:N-2





令和2年 漁獲量と水揚金額(隠岐地域全体)

主要漁業の種類	漁獲量(t)	水揚金額(億円)
いか釣・一本釣・はえなわ漁業	401	3.4
採介藻漁業 (サザエ・アワビ・ウニ・ワカメ・ノリ等)	245	1.1
定置漁業	830	2.7
中型まき網漁業	62,000	51.0
かにかご漁業	281	6.7
ばいかご漁業	271	2.7
養殖業 (イワガキ・ヒオウギガイ・ワカメ等) ※市場流通分のみ	70	0.8
合計	約6.4万t	約70億円

【島前】  
DOZEN  
西ノ島町・海士町・知夫村

漁港と  
漁村の  
風景

隠岐地域の漁業、島前での新たな取組み

平成30年の漁業センサス調査によると、隠岐地域の漁業就業者は903人で、県全体の約36%を占めています。また、令和3年4月1日現在の登録漁船隻数は1773隻で、全県の約34%を占めています。

令和2年の隠岐地域の漁獲量は約6.4万トン、水揚金額は約70億円で、県全体のうち漁獲量で約72%、水揚金額で約45%を占めています。

島前地域では水産加工分野において、特殊な冷凍技術であるCAS(Cells Alive System)を全国に先駆けて導入した海士町やプロトン冷凍機を導入した西ノ島町が、イカ類やイワガキを凍結して販売しています。また、知夫村では令和3年に大規模な水産加工冷凍施設が完成し稼働を始めています。



さきぎょこう  
崎漁港

崎漁港は中ノ島(海士町)の南端に位置し、崎と青谷の2地区からなります。海士町内では唯一大型定置網が営まれており、町内で最も水揚げが多い漁港です。海士町では、離島であるが故に水揚げされた魚介類が本土の市場に届くまでに時間と費用がかかるハンデを克服するため、CAS(セルアライブシステム)と呼ばれる凍結システムを平成19年に取り入れており、旬の味と鮮度を保ったまま大消費地である東京などへの出荷を可能としています。人気スポットの木路ヶ埼灯台が近くにあります。

所:海士町崎 P:なし MAP:C3 ID:P-6



とよだぎょこう  
豊田漁港

豊田漁港周辺には天然の好漁場を有しており、イカ釣り、イワガキ養殖、はえなわ漁などが盛んに行われ、イカ、ブリ、タイ等が水揚げされています。本港には水揚げされた新鮮な魚介類を加工する施設があり、島の玄関口である菱浦漁港などで販売されています。またハート岩で有名な明屋海岸やダイビングスポットも近くにあり、南側の保々見港には、沖合の海水を使って「海士乃塩」を作る塩工場もあります。



所:海士町豊田 P:なし MAP:C2 ID:P-7



塩工場

ちぶぎょこう  
知夫漁港

知夫漁港は隠岐諸島の中で一番本土に近い知夫里島にあり、開口部は南向き、港外に神島、浅島があり冬期風浪に強い天然の良港です。漁港周辺は天然礁や人工礁に恵まれ、刺し網、一本釣り、採貝、イワガキ養殖業が営まれており、秋から冬にかけては港内でクロマグロの蓄養も行われています。また、夏休みには近くの海岸で子供から大人まで楽しめるサザエつかみ取りイベントが開催されています。

MAP:B4 ID:P-9

所:知夫村知夫他 P:なし



クロマグロ蓄養



うらごしぎょこう  
浦郷漁港

浦郷漁港は、島前3島に囲まれた湾の最奥部に位置する天然の良港です。静穏な内湾であり、島根県唯一の浮き防波堤が建設されています。まき網、一本釣り、定置網、養殖業などが営まれ、夕方にはまき網船団が一斉に漁場へ出港する様子が見られます。浦郷漁港がある西ノ島町は、平成4年に世界で最初にイワガキの人工種苗の生産に成功した、イワガキ養殖発祥地でもあります。また、平成24年からプロトン凍結による「隠岐のイワガキ」の普及に取り組み、漁業者の所得向上に繋げています。

所:西ノ島町浦郷 P:あり MAP:A2 ID:P-8



浮き防波堤



プロトン凍結機



【島前】  
DOZEN  
西ノ島町・海士町

# 再生可能 エネルギー

## 離島のエネルギー政策

### 「隠岐ハイブリッドプロジェクト」

太陽光発電や風力発電などの再生可能エネルギー（以下、再エネ）は、自然条件などにより発電量が大きく変動するため、この変動分を調整して使用量と発電量を常に一致させ、電気のバランスを保つことが必要になります。

本プロジェクトでは、再エネの導入拡大に向けて再エネの発電量の変動を調整するために、「リチウムイオン電池」と「NAS電池」という特性の異なる2種類の蓄電池を組み合わせ、必要に応じて電気を貯め、発電するシステムを構築しました。

平成27年から平成31年にかけて、蓄電池の効率的な充電・放電を管理・制御する技術の実証を行い、現在も本システムを使用しています。

隠岐諸島における  
ハイブリッド蓄電池システム  
実証事業の概要



### にし のしまへんでんしょ 西ノ島変電所



## 日本初！ リチウム+NAS



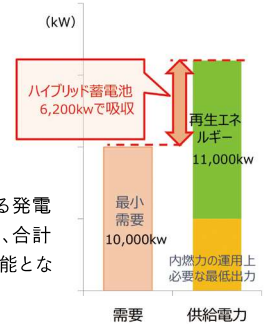
再エネの大幅な  
導入拡大が可能に  
約3,000kW→約11,000kW

2つの異なる蓄電池を活用！



## 再生エネルギー導入計画

自然条件に左右される再生エネルギーによる発電余剰分を「ハイブリッド蓄電池」により吸収し、合計約11,000kWの再生エネルギーの導入が可能となりました。



### なぜ隠岐諸島で実証事業を行ったの？

隠岐諸島のように本土と送電線が繋がっていない離島では、電気の使用規模が小さいため、発電量の変動による影響が大きくなります。そのため、離島で再エネの導入量を拡大するには、再エネ発電量の変動を調整するための蓄電池の設置などの対策が必要になります。本プロジェクトでは、隠岐諸島の年間最小需要約10,000kWを上回る合計約11,000kWの再エネの受け入れを目指し実証を行いました。今後も隠岐諸島のエコアイランド化を推進していきます。

### 受け入れ可能再エネ=11,000kW

- 海士風力発電所 1,990kW
- 旭メガソーラー-隠岐発電所 1,500kW
- 隠岐の島町メガソーラー発電所 1,500kW
- 南谷発電所(小水力) 100kW
- 油井発電所(小水力) 200kW
- 住宅用太陽光など



### なぜ2種類の蓄電池が必要なの？

雲の動きや風向き、風速などの自然条件の変化による再エネ発電量の「はやく小さな変動」を吸収するために小容量・高出力のリチウムイオン電池を使います。また、昼間の余剰電力を夜間に活用するなど、「おそく大きな変動」を吸収するには、大容量のNAS(ナス)電池を使います。このように特性の異なる2種類の蓄電池を組み合わせることで、再エネを安定して利用することができます。

### あまふりよくはつでんしょ 海士風力発電所

隠岐諸島の再生可能エネルギーの更なる導入を図る「隠岐ハイブリッド蓄電池システム実証事業」の協力事業として建設し、平成30年に運転を開始しました。海士町全体の使用電力量の約4割を発電しています。平成29年に風車の愛称を地域の小学生に募集した結果、「海風(うみかぜ)」の愛称が選ばれました。風車が青空に溶け込み目立たなくする工夫として、風車の色を真っ白ではなく明るい灰色(マンセルN8)にしました。

所:海士町崎 管:株式会社エネルギーソリューション・アンド・サービス  
見:可(要事前申込) 問:本社再生可能エネルギー部 082-544-2330 P:5台程度  
出:1,990kW 型:最高地上高121m、風車中心の地上高78m、風車の直径86m

MAP:C3 ID:E-2

